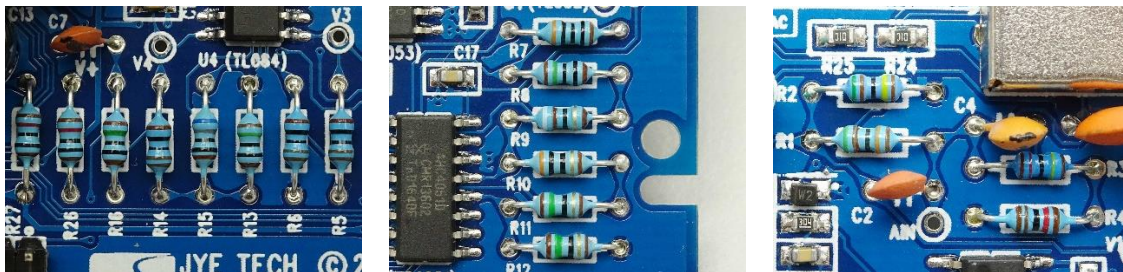


DSO-She11 製作上の注意点

- ・日本語説明書はありません。
- ・液晶表示器は基板に固定されていません、フレキが破損しないように取扱いはやさしく丁寧をお願いします。
- ・抵抗器は非常に小さく見にくいですが、ミス防止のため必ずテスターで測定して確認してください。



- ・ロータリーエンコーダーを取り付け基板の裏表は指示があります、注意してください。



- ・起動チェックの後、取り外しが必要な部品 (R 3 0) があります、必ず取り外してください。取り外さないと電源がONのままになってしまいます。



- ・メーカーの説明書の写真にはコンデンサ (C 7) は100 pF (101) が写っていますが、実際に使うのは120 pF (121) です。



- ・BNCコネクタは熱がコネクタ本体へ逃げます、ワット数の大きい半田ごてで取り付けたほうが無難です。



- ・電圧チェックでは説明書にある電圧とある程度ずれがあります、大体あっていればOKです。

・ネジはななめに入ってしまうので、傾きを確認しながらゆっくり慎重に回してください。



・ロータリーエンコーダーの基板は一度はんだ付けすると取外し困難です、注意してください。



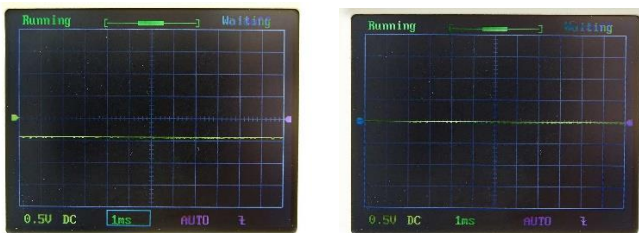
・つまみは完全に入りきらないので無理に押し込まないでください、ひびが入ります。



・DCジャックは奥にあるため、短いDCプラグは接触不良になります。マル信無線電機のMP-136は奥まで入ります。リーマで穴を大きくしたり、ここだけパネル無しで組むのも一つの方法です。



・完成直後はオフセットがずれていることがあります、カップリングスイッチをGNDにしてV/DIVボタンを3秒間押し続けてください。自動的に修正されます。



アナログ基板の写真です、参考にしてください。

